

自分からきたえよう 頭・心・体

おだか



南相馬市 小高区4小学校

学校便り

第 3 号

2020. 5. 27

学校に子どもたちが戻ってきました

分散登校、全員登校日を経て、ようやく25日から学校が再開しました。校舎内外に子どもたちの声が響くことはあたりまえのことであるのですが、そのあたりまえのことが大変うれしく思いました。学校としては、子どもたちの学校生活のリズムをいち早く軌道に乗せ、臨時休業により遅れていた学習を、子どもたちに無理のないように確認しながら取り戻し、しっかりと定着させて行きたいと思っています。

長い臨時休業の間、子どもたちに出された課題に対して、ご助言いただいたことに対して、保護者の皆様にご心より御礼申し上げます。

子どもたちには、臨時休業後の学校生活では、次のことに気を付けるよう各担任・養護教諭から話しました。

○コロナウイルスの感染予防に努めること。

○人間にとって命を守ることが一番大切であること。

○友達のよさを見つけ仲良く楽しく過ごすこと

今までに経験したことのない状況ですので、お子さんのことで心配な事がございましたら、担任を通してご相談ください。



<感染予防指導=1年>



<感染予防指導=2年>



<1年生を迎える会=3年生と>

花の苗を植えました

5月25日に花壇やプランターに花苗を植えました。色とりどりに植えられた花々が、学校に戻ってきた子どもたちを歓迎しているようにも見えました。

苗植えは6年生が中心となって行われました。臨時休業で行事等の中でリーダーシップを発揮することができなかった6年生ですが、花の植え方や水のやり方を下級生に教えている姿からは頼もしさも感じられました。

花を植えることは、植物を大切にすること、きれいなものをきれいだと感じる心、働くことの大切さなどを学ぶ大切な機会であると考えております。

